

最終更新日：2006年5月17日

プラマテルズ株式会社

菅原 正弘

問合せ先：経営・情報企画部 真野 明夫

証券コード：2714

<http://www.plamatels.co.jp>

当社のコーポレート・ガバナンスの状況は以下のとおりです。

I コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方及び資本構成、企業属性その他の基本情報**1. 基本的な考え方**

当社グループは、事業活動を通じて利益を上げ、中長期的に株主価値を増大させるという株主の期待に応えることが、企業経営の基本的使命であると考えています。また、株主を含むすべてのステークホルダーに対する責任を果たし、社会規範に沿った事業活動を行うとともに、社会に貢献するという考えに立ち、コーポレートガバナンスの向上を目指しております。

当社では、意思決定の迅速化と業務執行責任の明確化をはかるため5名の取締役の内2名は社外取締役とするとともにその独立性を確保し、一方では権限委譲をはかるため執行役員制を導入しており業務の執行と経営を分離しております。

監査役会は常勤監査役1名、非常勤監査役3名の合計4名で構成され、内3名が社外監査役であります。これにより経営に対する透明性を確保し、監視・監査機能をはたすとともに、社外監査役は、独立性を確保しております。このほか社長直属の内部監査部を設け、業務が適切に運営されているか内部監査を実施するとともにグループ会社の監査も実施しております。

コンプライアンスの徹底とリスクマネジメントはコーポレートガバナンスの強化の重要な要素と捉え、当社グループの全役職員が法令の遵守と規範に基づき行動することを徹底しております。そのために「行動規範」、「コンプライアンスマニュアル」を制定しグループ全体で徹底を図っております。

2. 資本構成

外国人株式所有比率

10%未満

【大株主の状況】

氏名または名称	所有株式数(株)	割合(%)
プラネット株式会社	3,980,000	46.55
バンクオブニューヨーク ジーシーエムクライアント アカウンツイアイエスジー	460,000	5.38
旭化成ケミカルズ株式会社	300,000	3.51
旭有機材工業株式会社	220,000	2.57
株式会社東京三菱 UFJ 銀行	130,000	1.52
山根 正次	108,000	1.26
谷藤 元応	105,000	1.23

氏名または名称	所有株式数(株)	割合(%)
岩田 友一	101,000	1.18
チソン株式会社	100,000	1.17
石井 良明	81,000	0.95

3. 企業属性

上場取引所及び市場区分	ジャスダック
決算期	3月
業種	卸売業
(連結) 従業員数	100人以上500人未満
(連結) 売上高	100億円以上1000億円未満
親会社	双日株式会社(上場:東京)
連結子会社数	10社未満

4. その他コーポレート・ガバナンスに重要な影響を与えうる特別な事情

プラネット(株)が当社の議決権の46.55%を保有する会社であります。プラネット(株)は双日株式会社の100%子会社であります。当社が事業活動をするにあたり、プラネット(株)及び双日(株)の承認事項や、制約は一切ありません。ただし顧客満足の向上や財務戦略の強化を目的としてプラネット(株)の企業グループの一員として、一定の協力関係を保つために当社の依頼に基づき、役員に就任してもらっております。

II 経営上の意思決定、執行及び監督に係る経営管理組織その他のコーポレート・ガバナンス体制の状況

1. 機関構成・組織運営等に係る事項

組織形態	監査役設置会社
------	---------

【取締役関係】

取締役会の議長	社長
取締役の人数	5名
社外取締役の選任状況	選任している
社外取締役の人数	2名

会社との関係(1)

氏名	属性	会社との関係(※1)								
		a	b	c	d	e	f	g	h	i
今田 裕	他の会社の出身者	○							○	
内田 明男	他の会社の出身者								○	

※1 会社との関係についての選択項目

- a 親会社出身である
- b その他の関係会社出身である
- c 当該会社の大株主である
- d 他の会社の社外取締役又は社外監査役を兼任している
- e 他の会社の業務執行取締役、執行役等である
- f 当該会社又は当該会社の特定関係事業者の業務執行取締役、執行役等の配偶者、三親等以内の親族その他これに準ずる者である
- g 当該会社の親会社又は当該親会社の子会社から役員としての報酬等その他の財産上の利益を受けている
- h 本人と当該会社との間で責任限定契約を締結している
- i その他

会社との関係(2)

氏名	適合項目に関する補足説明	当該社外取締役を選任している理由
今田 裕	プラネット(株)の代表取締役	大株主と一定協力関係を保持するため当社より就任を依頼
内田 明男	当社の大株主旭化成ケミカルズ(株)の出身者で現在旭化成ケミカルズ(株)の子会社ピーエスジャパン(株)の常務取締役	ピーエスジャパン(株)は当社のメインの仕入先のひとつでもあり、協力関係を保つため、また、当社の経営に対しアドバイスをもらうため

その他社外取締役の主な活動に関する事項

- 1) 今田取締役: 当社の大株主であるプラネット(株)の業務全般の責任者並びに持株会社プラネットホールディングス(株)の非常勤取締役、昨年 12 回開催した当社取締役会には、毎回出席
- 2) 内田取締役: 当社取引先(当社の仕入先)のピーエスジャパン(株)の営業統括常務取締役、昨年度の当社取締役会には 1 度出席

【 監査役関係 】

監査役会の設置の有無	設置している
監査役の人数	4 名

監査役と会計監査人の連携状況

監査役は会計監査人から監査計画の概要の説明を受けるとともに、中間決算監査及び期末監査の報告を受けております。このほか定期的に監査役と会計監査人の情報交換の機会を設けており、緊密な連携を図っております。

監査役と内部監査部門の連携状況

内部監査部は監査役と緊密な連絡をとり、監査役が要望する事項も含め内部監査の状況を報告しております。また、監査役と内部監査部は適宜、相互の情報連絡を行い、連携体制の充実を図っております。また、監査役より要望があれば監査役を補助すべき使用人を置く体制をとっております。

社外監査役の選任状況	選任している
社外監査役の人数	3 名

会社との関係(1)

氏名	属性	会社との関係(※1)								
		a	b	c	d	e	f	g	h	i
村田 憲司	他の会社の出身者									○
中村 輝夫	他の会社の出身者									○
中原 正紀	公認会計士									

※1 会社との関係についての選択項目

- a 親会社出身である
- b その他の関係会社出身である
- c 当該会社の大株主である
- d 他の会社の社外取締役又は社外監査役を兼任している
- e 他の会社の業務執行取締役、執行役等である
- f 当該会社又は当該会社の特定関係事業者の業務執行取締役、執行役等の配偶者、三親等以内の親族その他これに準ずる者である
- g 当該会社の親会社又は当該親会社の子会社から役員としての報酬等その他の財産上の利益を受けている
- h 本人と当該会社との間で責任限定契約を締結している

会社との関係(2)

氏名	適合項目に関する補足説明	当該社外監査役を選任している理由
村田 憲司	旭化成(株)出身	退任常勤監査役の後任として社外常勤監査役を選任し、監査体制の充実強化を図るため。
中村 輝夫	日本化薬(株)相談役(前日本化薬(株)社長)	経営トップ及び公認会計士3次試験委員等の経験、識見があり、監査体制のより一層の充実が図れる為。
中原 正紀	公認会計士	専門性、識見により監査体制を充実強化ができるため。

その他社外監査役の主な活動に関する事項

取締役会に毎回出席するほか、平成17年度に12回(毎月1回)開催の監査役会及び3ヶ月毎に開催の取締役と監査役のミーティングに監査役は全員が毎回出席しております。

【 インセンティブ関係 】

取締役へのインセンティブ付与に関する
施策の実施状況

実施していない

該当項目に関する補足説明

取締役へのインセンティブ付与制度を実施しておりませんが、その理由は特にありません。

【 取締役報酬関係 】

開示手段

有価証券報告書、営業報告書(事業報告)

開示状況

全取締役の総額を開示

該当項目に関する補足説明

取締役:平成16年4月から平成16年6月まで5名 平成16年7月から平成17年3月まで4名 総額 35,622千円および株主総会決議に基づき退職慰労金 15,150千円 合計 50,772千円

監査役:平成16年4月から平成16年6月まで3名、平成16年7月から平成17年3月まで4名 計 18,000千円

支給人員8名 支給総額 68,772千円

【 社外取締役(社外監査役)のサポート体制 】

社外取締役および社外監査役に対しては、毎月開催の取締役会の議題およびその議題に関連する資料を事前に配布して充分検討してもらった上で取締役会に臨んでもらっております。

2. 業務執行、監査・監督、指名、報酬決定等の機能に係る事項

当社は毎月1回定例の取締役会ならびに必要なに応じて臨時の取締役会を開催しており、経営及び業務執行に関する報告・質疑・決定を行っており、監査役・社外監査役も意見を述べることのできる体制にしております。国内連結子会社についても、原則月1回の取締役会を開催し、当社からの非常勤取締役及び非常勤監査役も出席し、企業集団における業務の適正を確保する体制を整えています。海外子会社4社に対しては1年1回海外子会社の各責任者を本社に参集させ、本社の経営方針などを充分理解させると同時に、業績の向上を図るとともに経営計画の進捗状況の確認に努めております。また、海外子会社にも原則年1回程度は、当社の監査役あるいは会計監査人を派遣し業務の適正を図っております。なお、当社の取締役等の報酬については、報酬査定委員会(社外監査役をメンバーに入れ)を設置して透明性を図っております。

当社は新日本監査法と証券取引法に基づく監査契約を締結しており連結財務諸表及び財務諸表について監査をうけております。会計人監査業務を執行する会計士は小西 文夫、杉山 正治、竹野 俊成の3氏でその他公認会計士3名、会計士補5名が監査業務にかかわる補助者であります。継続関与年数は全員7年以内であります。

III 株主その他の利害関係者に関する施策の実施状況

1. 株主総会の活性化及び議決権行使の円滑化に向けての取組み状況

	補足説明
集中日を回避した株主総会の設定	平成 17 年度の株主総会全国的に 6 月 28 日前後に集中いたしました。当社は常々集中日より 1 週間程度前に開催することを心掛けていることから、平成 17 年度は 6 月 22 日に開催いたしました。尚、平成 18 年度は 6 月 21 日に開催する予定であります。

2. IR に関する活動状況

	代表者自身による説明の有無	補足説明
個人投資家向けに定期的説明会を開催	あり	従来は実施してはおりませんが、本年は 7 月中旬に実施予定しております。
アナリスト・機関投資家向けに定期的説明会を開催	あり	年 2 回本決算(決算の概要および次期の予想) および中間決算発表後(中間決算の概要および通期予想) に行っております。
IR 資料のホームページ掲載	なし	—
IR に関する部署(担当者)の設置	—	経営・情報企画部内にて行っておりますが、専門部署は設置していません。

3. ステークホルダーの立場の尊重に係る取組み状況

補足説明

社内規程等により ステークホルダー の立場の尊重につ いて規定	当社グループの行動規範に規定
環境保全活動、 C S R 活動等の実 施	全社的に ISO14000 を取得して環境保全活動に努めております。

IV 内部統制システムに関する基本的な考え方及びその整備状況

当社グループでは、企業としての社会的責任・信頼に対応するため、企業倫理・法令遵守を経営の基本とし、グループの役職員全員を対象とした行動規範を制定しております。代表取締役社長を委員長とする内部統制推進委員会及びコンプライアンス委員会を設置し、全社的に行動基準を徹底し社会的責任を明確に意識した健全な事業活動の推進に取り組んでおります。また、業務の有効性と効率的な事業運営を担保するため、意思決定及び業務運営にかかわる各種社内規程などを定め、職務権限と責任の所在及び指揮命令系統を明確化し、内部統制・リスク管理が明確に機能するよう体制を整備しております。

参考資料「模式図」: 巻末「添付資料」をご覧ください。

V その他

1. 買収防衛に関する事項

当社の大株主はプラネット(株)で同社が 46.55%の当社の議決権を保有しており、その他大株主旭化成ケミカルズ(株)、旭有機材工業(株)、チッソ(株)、ユーエムジーエービーエス(株)等の当社及びプラネット(株)の仕入先をあわせると 53.5%の議決権を保有していることになり、これら仕入先とは常々当社及びプラネット(株)が緊密な連絡を取っており、当面買収防衛については考慮する必要がないと思われま。

2. その他コーポレート・ガバナンス体制等に関する事項

内部統制システムの確立のため、コンサルタントと契約し、更なるコーポレートガバナンス体制確立充実を図っております。

【 参考資料：模式図 】